

「規律ある態度」の最重要課題

⑩ 「話を聞き、発表する」 小学校第5学年～中学校

【小学校高学年・中学校】

- ・ 先生の話や友だちの発表をしっかりと聞き、自分の考えを伝えることができる。

お互いが気持ちよく学習するとともに学習意欲の喚起にもつながる「**学習のきまり**」として、相手の話はしっかりと聞くこと、自分の考えも相手に伝えることができるようにするものです。

★ 言語活動の充実・対話的な学びの重視

授業の中で、相手の話を聞いたり、発表し(自分の考えを伝え)たりする場面を適切に設けることが大切です。そのためには、各教科等において、言語活動や対話的な学びを一層重視した授業づくりが求められます。

★ 自己肯定感を育む教師の言葉かけ

発表する(考えを伝える)ことに対して自己肯定感をもちさせることが大切です。全体の場で挙手をして発表することだけでなく、ペアやグループでの話し合いの中で、自分の考えを伝えることも含みます。教師の適切な言葉かけにより、自己肯定感が育まれます。



埼玉県マスコット
コバトン

小学校第4学年以上は、県学力・学習状況調査「質問紙調査」の中で調査。



埼玉県マスコット
さいだまっち

小学校第2, 3学年は、「規律ある態度調査」として調査。

「規律ある態度」(12項目)

基本的な生活習慣や学習習慣の中から、これだけは必ず身に付けさせたい内容として設定したものの

けじめのある生活

- 時刻を守る
 - ① 登校時刻
 - ② 授業開始時刻
- 身の回りの整理整頓をする
 - ③ 靴そろえ
 - ④ 整理整頓

礼儀正しく人と接する

- 進んであいさつや返事をする
 - ⑤ あいさつ
 - ⑥ 返事
- ていねいな言葉づかいを身に付ける
 - ⑦ ていねいな言葉づかい
 - ⑧ やさしい言葉づかい

約束やきまりを守る

- 学習のきまりを守る
 - ⑨ 学習準備
 - ⑩ **話を聞き、発表する**
- 生活のきまりを守る
 - ⑪ 集団の場での態度
 - ⑫ 掃除・美化活動

最重要課題